

D-2 移動革新Gr

**「移動の課題を克服し高齢者や障がい者の
自律を促進する外出支援サービスの開発」**

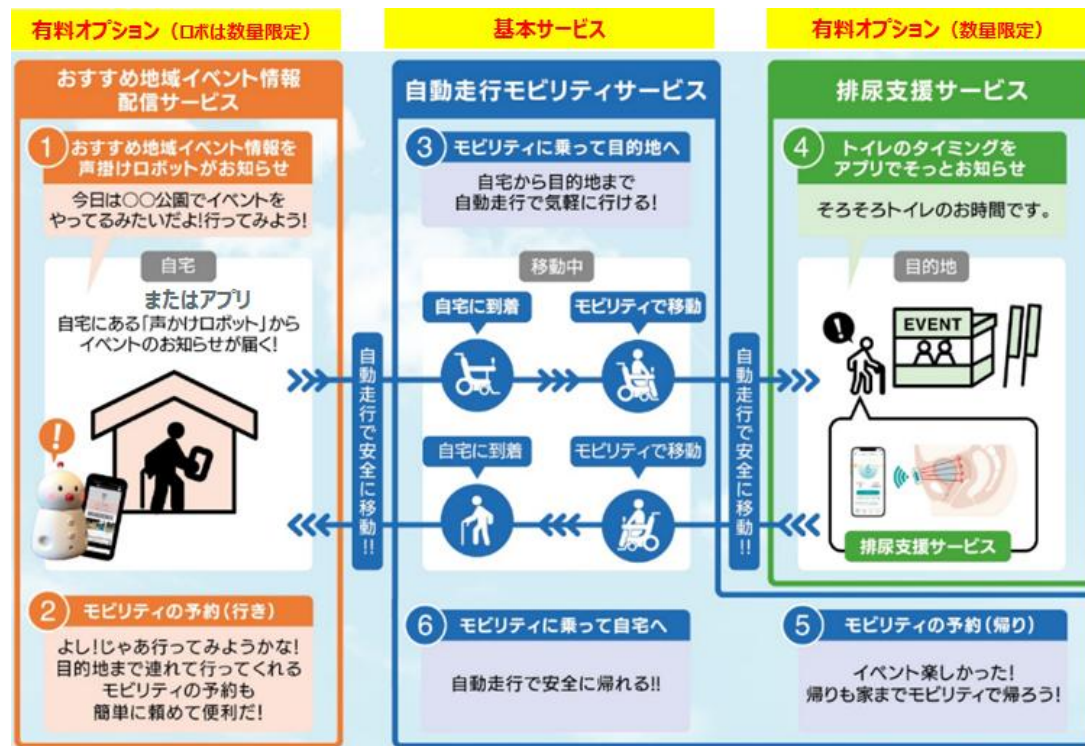
令和8年度 パーソナルモビリティ運行サービス実証 利用説明会資料

2026年 9月

久留米工業大学 明海大学 東京大学 筑波大学 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
株式会社日本総合研究所 Le DESIGN株式会社 武蔵野大学 多摩大学 Zoom VC Inc.
パナソニックプロダクションエンジニアリング株式会社 ユカイ工学株式会社 Dfree株式会社

多摩市で外出支援サービスの全体像と目次

遠隔監視型の小型自動走行モビリティを中心に、オプションとして声掛けロボット及び排尿支援サービスを提供するプロジェクトです。



目次

1. 事業概要と目的	2	6. 利用手順	8
2. これまでの取り組みと成果	3	7. 利用料金、支払い方法、お得なクーポン	9
3. 実証予定のサービスの概要	4	8. スケジュール	10
4. 走行ルート	5	9. 安全性の高さ、乗りやすさの向上	11
5. 利用方法	7	10. ご協力いただきたいこと・オプション	12

1. 事業概要と目的

日常の外出をもっと気軽に、いつまでも

- 本取り組みは、内閣府の「戦略的イノベーション創造プログラム」として、**誰もが多様な幸せ（Well-being）を実現できる社会を目指すプロジェクト**です。
- 地域では高齢化や担い手不足などの課題が進む中、外出に不便や不安を抱える方も多くいらっしゃいます。本事業は、**地域の皆様の外出を支援する新しい移動の選択肢として、歩道を走行できる遠隔操作型の小型走行運転モビリティを提案**するものです。



自宅周辺エリア（歩道）

現在の 選択肢

シニアカー ／電動車いす



- 認知・判断機能が低下すると**事故の危険**がある（購入できないケースもある）
- 団地／集合住宅だと**保管場所**の確保が難しい
- 購入の**費用**が高い

家族の自家用車 ／近距離タクシー



- **家族に遠慮**してしまう
- ちょっとそこまで、の移動では**利用料金**が高く感じる（片道1,000円）
- **気軽には使いにくい**



新しい 選択肢

自動走行 スローモビリティ



- 認知・判断機能に不安あっても自動運転で**安全**に移動できる
- 誰にも遠慮なく、**気軽**に使える
- **重たい荷物**があっても安心

気軽に使えて
安心安全な
移動支援の
選択肢を増やす

2. これまでの取り組みと期待する成果

令和7年度実証では、車両への満足度が高く、外出日数が増えた方がおられました

- 全体験者合計10名のうち、**車両については8名が「満足」・7名が「使いやすい」と回答**
- うち要支援者合計7名では、6名が**「外出日数が増えた」、「家族以外と会話した日数が増えた」、「外出しやすさが改善した」と回答**

項目	内容
実証日数	10日間 × 2地域
車両台数	1台
実験協力者	10名（男性2名、女性8名）、64-97歳
要支援・要介護認定	自立 3名、 要支援1～ 7名
障害者手帳保有	身体 2 精神 1 （内、複数保有 1）
同居家族	ひとり暮らし 7名 夫婦のみ 1名 夫婦と子 1名 夫婦・子・孫 1名
無理なく歩ける距離	1km以上 3名 500m程度 3名 300m程度 2名 100m以下 2名
外出阻害要因 （複数選択）	足腰の痛み 4名 転倒不安 3名 行きたい場所・会いたい人がいない 1名
近隣への外出頻度	週1回以下 4名 週2-3回 4名 週4回以上 2名



令和8年度実証では、有償サービスとして、事業による外出効果、更なる安全性・快適性の向上、運行方法の確立を検証し、社会実装への足掛かりとする予定です。

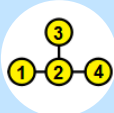
3. 実証予定のサービスの概要

誰でも簡単にそして安全に乗車できる小型自動運転モビリティです。



対象者

- **どなたでもご利用いただけます**
- 特に、足腰や体調などに不安があり、**歩行による外出に難しさを感じている方にとって大変便利**です。



走行ルート

- 走行ルートの各端：
北：ベルブ永山
南：永山いちよう通り
西：永山三丁目団地
東：諏訪商店街
- ※詳しくは次頁の地図参照



運行・予約日時

- 運行・予約日時 9時～17時
- 10月1日(木)～12月28日(月)毎日運行
 - 9月21日(月)電話予約開始
 - 運行できない日（電話で通知）
 - 5mm以上の強い雨の日



利用方法・料金

- 利用方法：電話予約→決済（利用券回収）→利用
 - 料金：1回300円
定期3,600円/月
 - 支払方法：現金、PayPay
 - 販売所：永山団地名店街イベントスペース（永山4丁目2）
- ※詳しくはP9参照



車両タイプ

- 令和8年度改良モデル
- **1エリア3台を運行**
 - 定員2名
 - 最高速度を4.5km/h（安全な場所のみ）
 - **小雨、猛暑日は雨除け設置**



利用説明会

- 開催場所：永山名店街イベントスペース（永山4丁目2）
- 開催日：9月9日、16日、30日、10月7日（全て水曜日）
- 開始：①10:00、②10:30、③11:00、④11:30（30分程度）

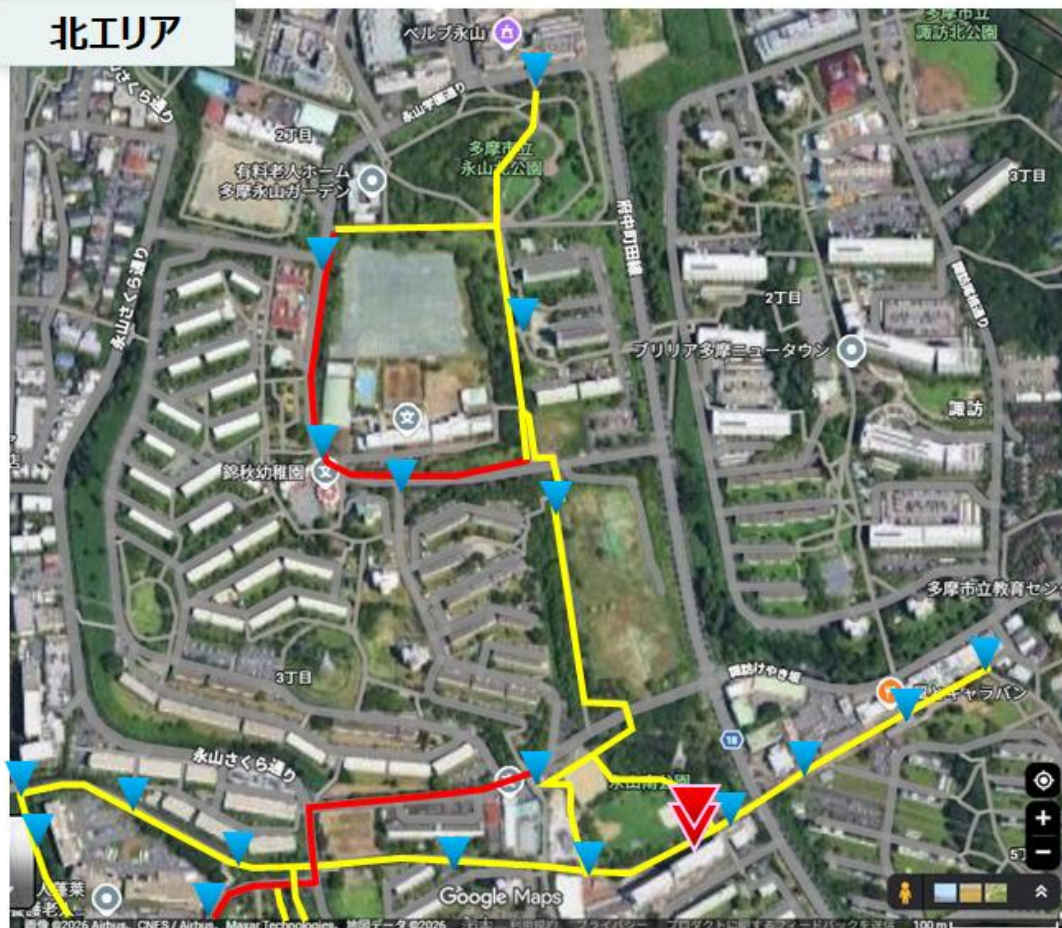
4. 走行ルート

永山エリア走行ルート 黄色：遊歩道（自転車・歩行者専用道路等） 赤色：歩道

走行ルートは、地権者、警察など関係機関と調整の上、追加する可能性があります（更新した場合は、多摩市公式ホームページ、お知らせチラシを車両・車両基地に設置）

車両基地・利用説明会会場・利用券販売場所
永山団地名店街イベントスペース
(中部包括支援センター横、永山4丁目2)

北エリア



多摩市
公式ホームページ▶



車両拠点/事務所 (予定)



乗降ポイント (予定)

南エリア



【参考資料】こんな場合に利用するのはいかがでしょうか？

パーソナルモビリティの利用シーン

通いの場への移動

自宅から1キロほど離れた場所での俳句の会に、パーソナルモビリティにて通ってみた。

お友達とたくさんお話ができて楽しかった。

商店街への移動

自宅から500メートルほどの商店街へ、行きは自分で歩き、荷物があり疲れている帰りは、パーソナルモビリティで帰った。

返り荷物や歩きを気にせず、楽しく買い物ができた。

駅・バス停へ移動

パーソナルモビリティにて駅やバス停まで移動して、電車やバスで少し遠出をしてみた。

行動範囲が格段に広がり、行きたい場所・行ける場所が増えた。

毎週の通院

自宅から数百メートルのクリニックへ通院しているが、膝が痛いので、パーソナルモビリティで通ってみた。

毎週の通院が楽になり、悩みがなくなった。

友人とのおしゃべり

同じ小学校区の友人と久しぶりに会おうという話になり、パーソナルモビリティにて商店街の食堂へ出かけた。

お友達とたくさんお話ができて楽しかった。また定期的に会う約束をした。

子どもと移動

買い物からの帰りに、荷物も重かったので、子供と二人乗りでパーソナルモビリティで帰宅した。

自転車と違って、景色を見ながらゆっくり子どもと話ができ楽しかった。

5. 利用方法

はじめての方は、利用説明会にて利用登録から、2回目以降の方は、直接、利用予約ください

はじめてご利用される方はこちらから

利用説明会へ参加（無料、ご予約不要）

事業説明

- ・概要、利用方法、料金、安全性などの説明
- ・お得な紹介制度のご案内

利用登録

- ・名前、連絡先等の登録
- ・安全に利用するためのチェックリスト確認
- ・アンケート回答
- ・無料お試しチケット配布

利用予約 利用券販売

- ・利用予約の受付
- ・乗車チケットの販売
- ・ご紹介券のお渡し

前日 利用連絡

①利用前日に
利用時間を
SMS連絡

（固定電話の方へは、連絡を1度行います、留守電があればメッセージを残します）

乗車

- ① 予約した乗車場所でモビリティへご乗車
- ② 本人確認
- ③ 料金支払
いただければ、
出発準備完了
です。

走行・ 降車

- ① 目的地まで走行
- ② 到着後降車
以上で完了
です。

2回目以降、ご利用される方はこちらから

利用予約

アプリまたはお電話にて
利用日時をご予約ください
（空きがあれば直前でも可）

080-8568-3631

（受付9時～17時）

料金支払準備

料金支払方法を選択

- ① 乗車チケット事前購入
- ② PayPay決済
- ③ 無料お試しチケット
- ④ 現金（お釣り無し）

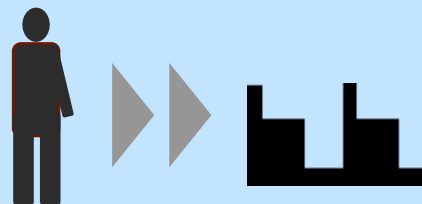
キャンセル

上記予約電話へキャンセルをご連絡ください
事前連絡をいただければ料金は発生しません

6. 利用手順

利用方法は以下の通りです。予約日時に指定の乗車場所でお待ちください。

① 乗る



- 乗車ポイントに到着したモビリティにご乗車ください
- 遠隔スタッフがスピーカー越しにお声がけします
- マイクに向かって名前と行き先をお話してください

② 支払い



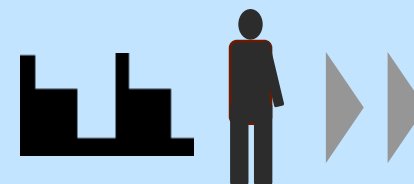
- 片道乗車チケットまたは現金をボックスに入れてください（現金の場合、おつりは出ないのでご注意ください）
- 車両の「PayPay QRコード」でお支払いもできます

③ 移動



- 遠隔スタッフの声がけで車両がスタートします
- 移動中は立上ったり身を乗り出したりしないでください
- 何かあればマイクを用いて遠隔スタッフにお声がけください

④ 降りる



- 目的地に着いたら遠隔スタッフの声掛けをお待ちください
- 車両が安全に停止したことを確認して降車ください
- お忘れものがないよう、ご確認ください

7. 利用料金、支払い方法、お得なチケット

- 1 回利用チケットと定期チケットがあり、多く利用される方は、定期チケットがお得です。
- 無料お試しチケットやご紹介制度（どなたでもご紹介）による乗車クーポン提供がございます。



1回利用チケット購入 300円／回

- ご利用の都度、使っていただく利用券です
 - 利用回数に合わせて無駄なく購入できます
- ※乗車時に現金・PayPay支払いもできます



定期チケット購入 3,600円／月

- 1か月間何度でもご利用いただける券です。
- 月12回以上ご利用される方は、定期チケットの方がお得です。返金はありません。

支払方法

①現金

（できるだけ、お釣りが不要ないと大変助かります）

②PayPay 決済

購入場所

永山名店街イベントスペース
9時～17時
（10/1～12/28毎日）



無料お試しチケット 「利用説明会」にて事前登録いただいた方へ1枚配布



ご紹介制度 ①紹介者 ： 被紹介者が初回利用したら乗車チケット1枚を無料配布
3人を紹介すると追加で乗車チケット1枚を無料配布
（毎月1日と15日に集計のうえ、郵送予定。初回は10/15。）

②被紹介者： 利用登録時の紹介チケット提示で乗車チケット1枚を配布

※通いの場からの紹介は②のみ。（無料お試しチケットと合わせて往復分（2回分となる））

8. スケジュール

- 10月1日～12月28日までの毎日9時～17時の間モビリティが走行します
- 電話予約は、9月21日（月）より、080-8568-3631で承ります。

2026年	9月	10月	11月	12月
1. 利用説明会	9月 9日(水)10時～ 9月16日(水)10時～ 9月30日(水)10時～	10月7日 (水) 10時～	車両拠点では随時説明実施 (お待たせする場合がございます)	
2. 試験走行	エリア内 試験走行			
3. 利用予約	9月21日(月)～12月28日(月) 毎日9時～17時 080-8568-3631			
4. 実証実施 (モビリティ運行)	10月1日(月)～12月28日(月) 毎日9時～17時 強雨を除く			

9. 安全性の高さ、乗りやすさの向上

令和8年度モデルは、安全性と乗り心地を向上しています

R8モデル



R7モデル

<頂いたご要望>

- 足元を広くしてほしい
- 乗り心地を改善してほしい
- 背もたれがほしい
- 前席の転落防止がほしい



* R7年度の実証は事故なく安全に実施できています



乗り心地の改善

主な改良ポイント

- ◆ 前後席の足元の拡大と、乗車口部分へのR付け
- ◆ 背もたれを新設
- ◆ 前席に転落防止バーを新設



利便性の改善

主な改良ポイント

- ◆ 最高速度を4.5km/hに向上（人通りが少なく、見通しの良い直線など安全な場所のみ）
- ◆ 振動と走行騒音を低減



安全対策

主なポイント

- ◆ 360°カメラと、衝突防止センサで事故を防止します
- ◆ 万一の事故の際はモニター越しに見守りスタッフが対応しつつ、現地スタッフが現場に駆け付けます

10. ご協力いただきたいこと・オプション

ご協力をいただきたいこと

- ◆ 9月の試験走行、及び10月～12月の実証実験期間には、当方のモビリティ3台が永山エリア内を走行致します。これまで以上に安全走行を徹底致しますので、ご理解の方を宜しくお願い致します。
- ◆ 今回の実証実験は、利用効果、安全性、快適性、運営性などについて検証することを目的としており、事前・事後にアンケートへのご協力をお願い致します。
- ◆ 本モビリティサービスは、多くの方にご利用いただくことで、その社会的価値が評価されます。地域の友人・知人の方など、広くご紹介・ご案内をいただけると大変助かります。

下記については、ご希望者へのオプションサービス（数量限定）です。

スマートフォンをお持ちでない方 コミュニケーションロボット「EMOちゃん」

概要：地域のイベント情報やパーソナルモビリティの到着をお知らせします。

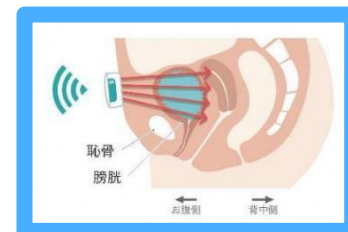
利用料金：5台（無料）



排泄予測支援機器「D Free」

概要：尿のたまり具合を常時モニタリングして、スマートフォンアプリにて通知します。

利用料金：5台（無料）



ご希望者は、利用説明会にてお申し出ください。